

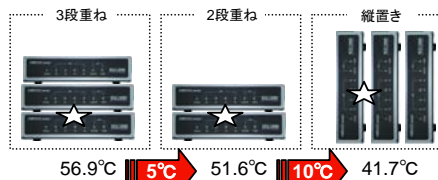
品名・型番

品名	型番	備考
CAMPUSラック(L)	K4U60081	・19インチラック搭載タイプ ・5~10台縦置き設置用 ・OAタップ取り付けスペースあり(奥行 601.6mm)
CAMPUSラック(S)	K4U49081	・19インチラック搭載タイプ ・5~10台縦置き設置用 ・OAタップ取り付けスペースなし(奥行 491.6mm)
CAMPUSラック(mini)	K4U30081	・A4サイズ棚置きタイプ ・2~4台縦置き設置用
縦置きスペーサー	KSPACER	・追加手配用
OAタップ	TAP-MG3806NFK	・一括集中スイッチ付きOAタップ(雷ガード・ブレーカー付き) ・3極コンセント×8口、ケーブル長2m ・CAMPUSラック(L)用オプション

仕様

品名	仕様
CAMPUSラック(L)	寸法 : 484.0(W) × 601.6(D) × 177.0(H)mm、重量 : 約7.0kg 材質 : SPCC、処理:3価ユニクロメッキ 添付品 : 縦置きスペーサー×8個標準添付、ラック取り付けネジ×4個
CAMPUSラック(S)	寸法 : 484.0(W) × 491.6(D) × 177.0(H)mm、重量 : 約6.0kg 材質 : SPCC、処理:3価ユニクロメッキ 添付品 : 縦置きスペーサー×8個標準添付、ラック取り付けネジ×4個
CAMPUSラック(mini)	寸法 : 210.0(W) × 295.0(D) × 145.0(H)mm、重量 : 約1.2kg 材質 : SPCC、処理:3価ユニクロメッキ 添付品 : 縦置きスペーサー×3個標準添付、固定用両面シール×6枚 連結用ネジ×2個、固定用タイラップ×4本

放熱効果により、障害低減・装置寿命UP



重ね置きは相互の熱が滞留し、予想以上の高温状態に至ります。その反面、縦置きは予想以上に放熱効果があります。高温状態は、装置寿命を大幅に短縮し、障害の原因となります。

☆・・・装置天板を熱電対で測定

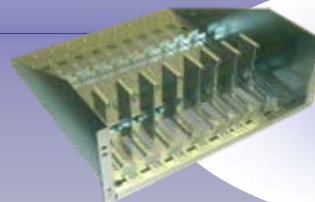
形状の異なる装置も縦置き可能



縦置き金具は装置間に適度な放熱空間を空けます。また、縦横に自由にスライドし、形状の異なる装置を縦置きで固定します。

CAMPUSラック

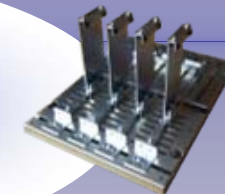
縦置き設置用ラック



CAMPUSラック(S)

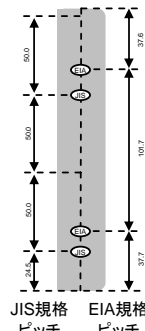


CAMPUSラック(L)



CAMPUSラック(mini)

EIA/JIS規格の19インチラックに搭載



ラックの耳は、EIA規格/JIS規格の固定穴ピッチに対応しているため、どちらの規格の19インチラックでも取り付けが可能です。

ラック収容効率UP



重ね置きをせずにラックに搭載した場合、棚板を多く必要とし、収容効率も悪くなります。

本ラックでは、右図のように収容効率よくスッキリと設置できます。



活用例

CAMPUSラック (L) / CAMPUSラック (S)

※19インチラック搭載タイプ (5~10台縦置き設置用)

- ◆単体モデムなど、5~10台のネットワーク機器を19インチラックへ効率的に縦置き設置。

以下のような場合、特に有効です。

- ・重ね置きしている。装置が熱い。
- ・横置きだと効率的に設置できない。
- ・乱雑に設置されている。
- ・機器の増設時に19インチラックのスペースが足りないため確保したい。



CAMPUSラック (mini)

※A4サイズ棚置きタイプ
(2~4台縦置き設置用)

- ◆末端側に設置した単体モデムと共にHUBなどの小型ネットワーク機器を設置。
- ◆中小規模のオフィスで一般的な回線構成である、DSU/ONU、ADSLモデム、ルーター、HUBなどの小型ネットワーク機器を設置。



設置方法

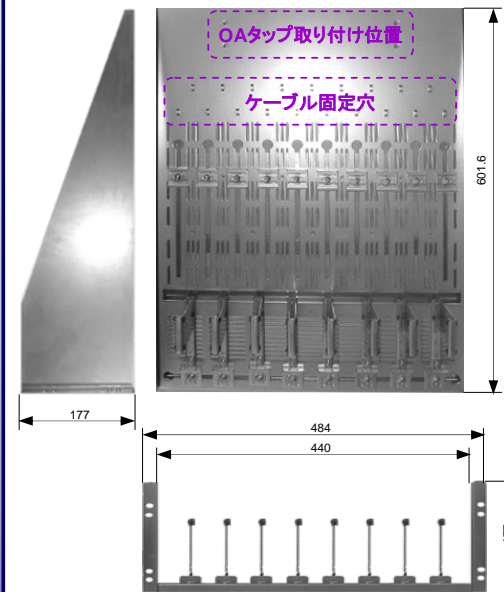


②後方レール上で背面固定金具を上下に移動させて固定します。
(左右の微調整も可能)

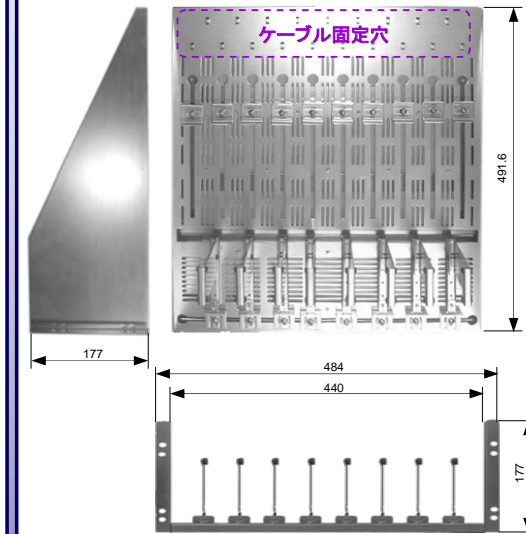
①前方レール上で前面固定金具を左右に移動させ、2つの金具で装置を挟むように設置します。

概観・寸法図

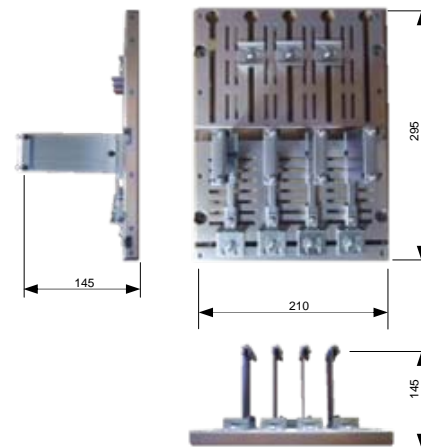
CAMPUSラック (L)



CAMPUSラック (S)



CAMPUSラック (mini)



縦置きスペーサー

